訪問看護業務チェックリスト

研修生氏名

公益財団法人 日本訪問看護財団 OJTシート:新人編(レベルⅡ)

理解・実施できる:○

理解・実施にまだ不安がある: △

			理解・実施にまだ不安がある:△							
行動		チェック項目		1ヶ月目		2ヶ月目		3ヶ月目		
目標				指導者	自己	指導者	自己	指導者		
	1	職場の雰囲気を良好に保つように行動する								
	2	訪問看護に対する関心が継続する								
	3	効果的で安全な訪問スケジュールを立てる								
	4	自分の心身の状態変化に気づき、状態に応じて速やかに対処する								
	5	必要とする個人の情報を、適宜適切な方法で入手・管理する								
1 基本的能力の実践	6	利用者・家族に対する説明責任を果たす								
	7	利用者・家族の人権や自由が脅かされている状態がある場合がある報告する								
	8	コミュニケーションを通して、利用者・家族から必要な情報を引き出す								
	9	自分の悩みや困難体験を言語化し、他者の支援を得る								
	10	管理者や同僚の支援が必要か判断し、支援を求める								
の	11	事業所内各職員の役割を把握している								
践	12	利用者・家族の持つ力を査定し、十分発揮できるように指導する								
	13	自分の看護実践を整理し、実習・研修生などに説明する								
	14	同僚・管理者の訪問看護に関心を持ち、内容を聞き自分の実践に活かす								
	15	訪問看護師として自分の成長と将来の発展に期待を持つ								
	16	自分の実践を直視し、足りないところの指摘を受け入れる								
2	17	自分の看護活動を客観的に分析し、整理する								
	18	研究活動や学会発表などに関心を持ち、協力する								
	1	利用者・家族の持つ力を引き出す								
	2	利用者・家族の療養にかかわる選択・決定を支援する								
	3	利用可能な制度・地域の社会資源を把握し、活用方法を説明する								
専	4	自分の所属する組織が、地域の社会資源として果たす役割を説明する								
門的	5	医療処置・看護援助を、所属する組織の特性に合わせて提供する								
専門的能力の実践	6	在宅療養における主要な感染症を理解し、予防対策をとり、利用者・家族に								
の		説明する								
美 践	7	主要な感染症への対応方法を理解し、発生を予防する								
	8	困難な看護介入を客観視し、他者の支援を求める								
	9	自分の行った訪問看護に対し、他者からの評価・意見を得て計画を修正する								
3 組織的能力の実践	1	組織的に対処すべき利用者・家族の問題に気付き報告する								
	2	安全・安楽を考慮して、医療機器、薬剤を管理する								
	3	感染予防を考慮し、物品の選択や訪問順序を決定する								
	4	利用者・家族の問題の重大性・緊急性を的確に判断し、速やかに対処・報告								
		する								
	5	災害発生時の自分の果たす役割を理解し、行動する								
	6	組織としての個人情報の流出防止に考慮し、適切に管理する								
	7	サービス担当者会議などに参加し、看護職の立場で発言する								
	8	関係職種・機関に対して連携が必要な状況を判断し、適切に報告・連絡・相								
		談する								
	9	地域におけるステーションの役割を理解し、他者に説明する								
	10	自分の看護能力を客観的に評価し、質の向上に努める								

公益社団法人日本看護協会 看護師のクリニカルラダー レベルー

チェック項目		1ヶ月目		2ヶ月目		3ヶ月目	
		自己	指導者	自己	指導者	自己	指導者
ニーズをとらえる力							
1	助言を受けながらケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピ						
	リチュアルな側面から必要な情報提供ができる						
2	ケアの受け手の状況から緊急度をとらえることができる						
ケアするカ							
1	指導を受けながら、看護手順に沿ったケアが実践できる						
2	指導を受けながら、ケアの受け手に基本的援助ができる						
3	看護手順やガイドラインに沿って、基本的看護技術を用いて看護援助						
	ができる						
協働する力							
1	助言を受けながらケアの受け手を看護していくために必要な情報が何						
	かを考え、その情報と関係者を共有することができる						
2	助言を受けながらチームの一員としての役割を理解できる						
3	助言を受けながらケアに必要と判断した情報を関係者から収集するこ						
	とができる						
4	ケアの受け手を取巻く関係者の多様な価値観を理解できる						
5	連絡・報告・相談ができる						
意思	意思決定を支える力						
1	助言を受けながらケアの受け手や周囲の人々の思いや考え、希望を確						
	認できる						